

# 令和5年度 第1回農福連携推進研修会開催要領

## (岐阜県委託事業)

### 1 開催趣旨

農福連携は、障がい者等の農業分野での就労を通じて、農業サイドの課題である農業従事者の高齢化や担い手不足、福祉サイドの課題である就労先の確保や工賃向上という双方の課題解決に寄与するとともに、障がい者等の社会参加を推進する取り組みです。

今回の農福連携推進研修会では、農業参入の一つの方法である農作業の受託により、就労支援に取り組む障害福祉サービス事業所の工賃向上に資するため、農作業の受託の実情と、その成果と課題について先進事例を紹介します。

### 2 主催 岐阜県

一般社団法人岐阜県農畜産公社(ぎふアグリチャレンジ支援センター)

### 3 期 日 令和5年9月12日(火) 13時30分～15時40分

### 4 会 場 (一社)岐阜県農協会館 大会議室

〒500-8367 岐阜県岐阜市宇佐南4丁目13番1号 ☎058-276-5411

### 5 研修内容

#### (1) 講演 「作業受託と農作業参入の成果」

(13:35～14:35) 講師：社会福祉法人 くるみの里福祉会

渉外広報主任 藤岡 和俊 (ふじおか かずとし) 氏

#### PROFILE

- 江南市の(社福)くるみの里福祉会で、農福連携を担当。農福連携技術支援者(農林水産省認定1期生)、元江南市農業委員会会長(H28.7～R1.7)。
- 愛知県の伝統野菜「越津ねぎ」の収穫を施設外就労として受託する一方で、自家栽培した野菜は、就労継続支援B型事業所のくるみの店が運営する喫茶店で食材に利用するほか、総菜パンに活用。

#### (2) 情報提供 「農作業を受託して」

(14:45～15:15) 報告者：特定非営利活動法人 心泉会

クラブハウスゆうせん 生活支援員 奥村 弥生 氏

#### PROFILE

- 各務原内の就労継続支援B型事業所・自立訓練事業所  
R5年3月からマッチングにより初めて、各務原市内のミニトマトを生産するハウス内の清掃を受託。

#### (3) 行政説明 「岐阜県の助成制度と農業参入の基礎知識」

(15:15～15:40) 説明者：ぎふアグリチャレンジセンター

農福連携推進室長 加留 祥行

#### 概 要

- ・ 岐阜県の助成制度
- ・ 農業参入の基礎知識

- 6 参加者 障がい福祉サービス事業所の役職員、特別支援学校の教職員、J A 役職員、農業関係者、行政関係者等
- 7 募集定員 60名
- 8 申込方法 別紙申込用紙に必要事項を記入の上、令和5年8月31日(木)までに  
 (一社)岐阜県農畜産公社農福連携推進室へ  
 E-mail( [gifu-noufuku3@gifu-notiku.com](mailto:gifu-noufuku3@gifu-notiku.com) ) 又は FAX (058-276-1268)  
 でお申し込みください。
- 9 その他  
 定員を設けております。定員を超える参加希望があった場合は、抽選のうえで参加をお断りする場合がございます。

(一社)岐阜県農畜産公社農福連携推進室 (ぎふアグリチャレンジ支援センター)			
担当室長	加 留	担 当	大 森
T E L	058-215-1503		
F A X	058-276-1268		
E-mail	<a href="mailto:gifu-noufuku3@gifu-notiku.com">gifu-noufuku3@gifu-notiku.com</a>		

**参考 会場までのアクセス**

**【お車でお越しの方】**

岐阜各務原 I.C.を降りて、約 15 分

**【岐阜バスでお越しの方】**

- ①JR 岐阜駅から大洞団地線の OKB ふれあい会館行きに乗って約 20 分、「JA会館前」にて下車、徒歩約 1 分
- ②JR 岐阜駅から加納島線の OKB ふれあい会館行きに乗って約 20 分、「OKB ぎふ清流アリーナ」にて下車、徒歩約 6 分